

試合番号 : 276	試合会場 : 町田市立総合体育館	観客数 : 1,540		
開始時間 : 14:00	終了時間 : 15:29	試合時間 : 01:29		
主審 : 服部 篤史	副審 : 澤 達大			
FC東京	通算 9勝 24敗 ポイント : 30	21 第1セット 25	パナソニックパンサーズ	通算 24勝 10敗 ポイント : 74
監督コメント FC東京として最後のホームゲームで、今日のような素晴らしい雰囲気の中で戦ったこと、感謝しております。 悔しい結果となりましたが、チームはしっかりと戦ってくれました。残りの3試合、FC東京としてファンの皆様へ全力のプレーをお見せしたいと思っております。 また、ホームゲーム開催にご尽力をいただいた皆様にチームを代表して感謝申し上げます。 本日もありがとうございます。引き続きの応援よろしくお願いいたします。	0	12 第2セット 25	3	監督コメント 白熱した試合をいい形で勝利することができました。 序盤、FC東京の攻撃にプレッシャーを感じつつも得点ができませんでした。最後までしっかりと戦ったと思います。 来週以降もタフな試合が続きますが、しっかりと準備をして挑みたいですね。
		24 第3セット 26		
		第4セット		
		第5セット		
要約レポート ホームゲーム最終戦となるFC東京と、V・ファイナルステージ進出のため勝利を目指すパナソニックパンサーズの対戦。 第1セット、序盤よりFC東京は小田嶋のサーブで崩し、黒田を中心にリシーブを確実に返球し、クヴァーレンが決め、6連続得点でリードする。パナソニックも小宮と深津のサーブで相手を崩し、大塚、クベアック、清水がディグ、アタックと攻撃でけん引し逆転する。点差が縮まらないまま終盤を迎えるが、パナソニックは清水のサーブを攻撃につなげるが、パナソニックが逆にアタックを拾い、連続得点をあげる。FC東京は選手を代え対抗するが連続得点をあげられない。パナソニックは清水、クベアックのサーブサービスエース、山内、清水、小宮のブロックと無双状態でセットを連取する。 第2セット、パナソニックは大塚、深津の好リシーブを得点につなぎリードする。FC東京は柳町のディグなど好プレーを攻撃につなげるが、パナソニックが逆にアタックを拾い、連続得点をあげる。FC東京は選手を代え対抗するが連続得点をあげられない。パナソニックは清水、クベアックのサーブサービスエース、山内、清水、小宮のブロックと無双状態でセットを連取する。 第3セット、後がないFC東京はセッターに玉宅、アタッカーに長友、エスベホをスタートから起用する。その起用が功を奏し、攻撃に変化が生まれ、パナソニックの高いブロックをもろともせず得点をあげる。更にFC東京は玉宅、クヴァーレン、佐藤のサーブサービスエースでリードする。中盤、パナソニックは山内や大塚のサーブで相手を崩し、連続得点をあげるが、FC東京は小田嶋のブロックでセットポイントを先に迎える。しかし、パナソニックは清水のアタックでデュースとし、小宮のブロックでストレート勝利をあげてV・ファイナルステージ進出に望みをつないだ。				

試合番号 : 277	試合会場 : ユメックスアリーナ (塩尻市総合体育館)	観客数 : 530		
開始時間 : 13:00	終了時間 : 15:20	試合時間 : 02:20		
主審 : 浅井 唯由	副審 : 高橋 宏明			
VC長野トライデンツ	通算 5勝 31敗 ポイント : 18	25 第1セット 20	大分三好ヴァイセアドラー	通算 6勝 30敗 ポイント : 15
監督コメント このコロナ禍の中、大会の開催にご協力いただいている全ての皆様に厚く御礼申し上げます。 V・レギュララウンド最終戦、気持ちの入った大分三好に対し、ファンの皆様、地元で応援してくださいの方々と会場で一丸となり戦うことができました。 最終セットを僅差で敗れてしまいましたが、気持ちのこもった熱い試合をすることができました。 本日もたくさんの応援ありがとうございました。引き続き熱い応援よろしくお願いいたします。	2	19 第2セット 25	3	監督コメント 今日はコロナ禍の中、応援ありがとうございました。また、関係者の皆様、スタッフの皆様にもとても感謝しています。 第1セットは自分達の流れに持ち込むことができませんでした。第2、第4、第5セットは自分達でブロックとディグの関係を修正することができ、また、モチベーションも保つことができたことが勝利に繋がったと思います。 自分達の課題である20点以降の戦い方をもう一度練習の中で修正し、次の試合に挑みたいと思います。 今後とも大分三好ヴァイセアドラーの声援よろしくお願いいたします。
		32 第3セット 30		
		21 第4セット 25		
		13 第5セット 15		
要約レポート VC長野トライデンツが塩尻市のユメックスアリーナに大分三好ヴァイセアドラーを迎えての今シーズン最終戦。 第1セット、バグナス、山田を中心に攻撃する大分三好に対し、VC長野はセッター山岸がトスを散らして全員で攻撃を仕掛け、ややリードしながらゲームは進む。終盤、VC長野は森崎のブロックを含む連続得点を挙げて点差を広げ、最後はリヴァンがスパイクを決め、セットを先取した。 第2セット、セッターを伊藤に代えてスタートした大分三好は、山田、藤原、バグナスがスパイクを決めてリードしていく。VC長野は池田(幸)、リヴァンがスパイクを決めて対抗する。大分三好は安部のクイックが決まり、大分三好は前セットの勢いそのまま序盤にリードするが、VC長野もリヴァンを中心に攻撃し対抗する。バグナスのブロック、サービスエースでリードを広げた大分三好がセットポイントを握るが、VC長野・矢野の2連続ブロックでデュースとなる。大分三好バグナス、VC長野リヴァンの壮絶な打ち合いとなり、最後はリヴァンがブロックを決め、VC長野がセットを奪った。 第3セット、大分三好は川口、バグナス、藤原がスパイクを決めるのに対し、VC長野はリヴァンが奮闘するが、大分三好がリードしたまま中盤を迎える。大分三好はバグナスにボールを集め、バグナスもその期待に応える。VC長野もメンバーチェンジで反撃を試みるが、最後は山田がスパイクを決めて大分三好がセットを奪い、フルセットに持ち込んだ。 第5セット、序盤はサイドアウトが続くが、大分三好は安部のサービスエースで、さらに川口のクイックで15点目を奪い最終戦に勝利した。				

試合番号 : 278	試合会場 : このはなアリーナ (草薙総合運動場体育館)	観客数 : 950		
開始時間 : 12:00	終了時間 : 14:19	試合時間 : 02:19		
主審 : 原 啓之	副審 : 沢田 元			
東レアローズ	通算 25勝 11敗 ポイント : 76	17 第1セット 25	JTサンダース広島	通算 15勝 19敗 ポイント : 47
監督コメント 負けられない戦いでしたが、JT広島の前フルセット負けとなりました。 ただ、このチームは苦しい状況の中、週を重ねれば重ねるほど強くなっていったと思います。 今後、我々は他チームの結果でファイナル3が決まりますので、その準備はしっかりとしたいと思います。 2日間、コロナ禍の中ホームゲームに足を運んでくださり、本当にありがとうございます。	2	25 第2セット 19	3	監督コメント 本日もたくさんのご声援ありがとうございました。 2日間ハードな試合でしたが選手は最後まで諦めずに戦い抜いてくれました。 残り2試合になりましたが、全力で戦って参ります。 ご声援よろしくお願いいたします。
		25 第3セット 21		
		25 第4セット 27		
		13 第5セット 15		
要約レポート V・レギュララウンド最終戦を白星で締めくりたい東レアローズと連敗を阻止したいJTサンダース広島の一戦。 第1セット、東レのセッター真子とJT広島のセッター合田が共に様々なスパイクカーにトスを供給し、流れを渡さない展開から始める。中盤、JT広島は坂下のサービスエース、合田のブロック等で7点差をつける。東レはリリーフサーバー酒井のサービスエースをきっかけに追い上げを見せるも、JT広島も新井の攻めるサーブで得点を重ね、セットを先取した。 第2セット、東レは高橋の2連続ブロック、バダルのアタック等でリードを大きく広げる。JT広島はエドガー、新井を中心に攻めるも、最後は東レ高橋のアタックが決まり、東レがセットを取り返した。 第3セット、序盤でリードを許した東レが山田のブロック、富田のサービスエースで逆転に成功するも、JT広島エドガーのサービスエースやアタックで拮抗した展開となる。東レは高橋のブロック、富田の強烈なアタックや2連続サーブサービスエースによって点差を広げる。終盤には東レ李の目の覚めるようなアタックもあり、東レが連続でセットを奪う。 第4セット、東レ富田のコースを狙ったサービスエースから始める。中盤まで互いに譲らない展開が続いたが、JT広島が小野寺のアタックとブロックでリードする。東レは途中出場した星野がスパイクを決め、チームを鼓舞する。勢いに乗る東レは富田、バダルのトスを集め得点を重ねるも、最後はJT広島・中島がブロックを決め、このセットを取る。 第5セット、互いにサーブで攻め合う展開となる。東レはバダル、JT広島はエドガーを中心に得点を取り合うも、JT広島が中島のブロック、エドガーのアタックで連続得点をし、勝利した。				

試合番号 : 279	試合会場 : エントリオ (豊田合成記念体育館)	観客数 : 1,322		
開始時間 : 13:00	終了時間 : 15:10	試合時間 : 02:10		
主審 : 木内 誠二	副審 : 村中 伸			
ウルブドッグス名古屋	通算 23勝 8敗 ポイント : 68	25 第1セット 22	サントリーサンバーズ	通算 25勝 9敗 ポイント : 68
監督コメント いつも応援してくださる世界中のファンの皆様、ここ豊田合成記念体育館「エントリオ」へ足を運んでくださった皆様、心より感謝申し上げます。 昨日引き続き、とてもハイレベルな試合であったと思います。また、選手たちはこの状況の中で素晴らしいプレーをし、今週の試合で大きく成長してくれました。 これからも激しい試合が続きますが、一人ひとりが試合を通して更に成長し続けるように闘ってまいります。 世界中の人々がたくさん笑顔に囲まれますように、また、たくさんの良い出会いがありますように祈っております。 Unite as One!	3	15 第2セット 25	1	監督コメント 本日もサントリーサンバーズにご声援ありがとうございました。この2連敗をどう受け取るかが重要だと思います。 選手は昨日の課題に対し真摯に取り組んでくれました。最後まで勝利を信じてプレーしてくれました。具体的には、1本目の精度を高めるということで今日の試合に臨みました。修正できた部分もありましたが、WD名古屋は最終レベルの高いプレーをしていました。 リーグも終盤になり、1戦1戦のプレッシャーは大きくなりますが、リーグが終わる日までサントリーらしく、「PLAY HARD」を実践し残りの試合も戦っていきます。引き続きサントリーへのサポートのほど、よろしくお願いいたします。 エントリオという素晴らしい体育館で内容の濃い2日間でした。ありがとうございます。
		25 第3セット 23		
		25 第4セット 21		
		第5セット		
要約レポート V・ファイナルステージ進出に向けて両チーム負けられない大事な一戦。 第1セット、ウルブドッグス名古屋はサーブを徹底し、サントリーサンバーズにプレッシャーをかけることで得意のコンプバレーを封じ、序盤からリードする。対するサントリーは柳田とムセルスキーが難しい状況でもしっかり決め切り対応するが、WD名古屋はセッター永霧が立体的なコンビと多彩なトスを回して相手を揺さぶり続け、セットを先取した。 第2セット、WD名古屋は6試合連続でサービスエースを決めている好調の高梨がサーブを決め、スタートダッシュに成功する。このセットを何としても取りたいサントリーは、影のサーブでブレイクすると、ムセルスキーが連続で得点して4-6と大きくリードし、セットを取り返した。 第3セット、熱いシーズンゲームが終盤まで続いたが、マッチポイントを先に握ったのはWD名古屋。山崎がネットインでサーブを決め、セットを取りきった。 第4セット、WD名古屋のリベロ小川が仲間を鼓舞してこのセットがスタートする。その声に乗るかの如く、永霧のサービスエース、クレクスの3連続サービスエースで一気に波に乗る。サントリーも最後まで食らいついたが、WD名古屋はホームの応援の後押しを受け、大事な一戦をものにした。				

試合番号 : 280		試合会場 : 堺市立大浜体育館				観客数 : 796					
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:27		試合時間 : 01:27		主審 : 戸川 太輔		副審 : 林 淳一			
堺ブレイザーズ		通算	23 勝	10 敗	25	第1セット	21	ジェイテクトSTINGS	通算	15 勝	18 敗
			ポイント : 69							ポイント : 45	
監督コメント	昨日からの修正点を活かし、対応しながら戦うことができました。これで大浜大会は全勝で終わることができました。また、引退予定の4選手がセレモニーに登場し、なおきさんのエールと共にサポーターの皆さんに感謝を伝えました。これで有観客のリーグ戦は最後となりますが、30日(水)に試合があります。熱い応援、よろしくお願いします。				3	25	第2セット	23	0	今日も選手たちは全力で戦ってくれました。いつも応援ありがとうございます。引き続き応援よろしくお願いします。	
						25	第3セット	22			
							第4セット				
							第5セット				
要約レポート											
第1セット、序盤から一進一退の攻防戦が続くが、堺ブレイザーズは迫田のサーブで相手のレシーブを崩すと、樋口のダイレクトスパイクや松本のブロックの4連続得点で一歩抜け出しセットを先取する。第2セット、セカンドテクニカルタイムアウトまで、堺はジェイテクトSTINGSに16-13とリードを許すが、終盤、松本のスパイクや、バーノンの高さを活かしたスパイクで逆転すると、最後は迫田の相手のブロックを利用したスパイクが決まり、セットを連取する。第3セット、後がなくなったジェイテクトは、セッターを久保山に代え流れを変えると、村山、都築のスパイク、藤中のサーブで得点を重ね、中盤までリードする。しかし、堺は終盤にベテラン松本のスパイクから再び勢いに乗ると、樋口が大事な場面で着実に決め、粘るジェイテクトを振り切り勝利。ファイナル3進出に向け望みを繋いだ。											

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :					
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :			
		通算	- 勝	- 敗		第1セット		通算	- 勝	- 敗	
			ポイント :						ポイント :		
監督コメント						第2セット					
						第3セット					
						第4セット					
						第5セット					
要約レポート											

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :					
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :			
		通算	- 勝	- 敗		第1セット		通算	- 勝	- 敗	
			ポイント :						ポイント :		
監督コメント						第2セット					
						第3セット					
						第4セット					
						第5セット					
要約レポート											

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :					
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :			
		通算	- 勝	- 敗		第1セット		通算	- 勝	- 敗	
			ポイント :						ポイント :		
監督コメント						第2セット					
						第3セット					
						第4セット					
						第5セット					
要約レポート											